

平成19年度東京支部 総会 常任理事会・総会・講演会・懇親会

主催者：支部長 関根 功 (30理・化)
共催者：(講演会・懇親会)
理窓企業人会 会長 坂部 三司 (49工・経)
日 時：平成19年5月27日 (日)
13時45分～18時30分
会 場：森戸記念館 参加者：88名



小林 宏 准教授

(報告事項)

- ① 関根支部長より東京支部から選出された理窓会の常任幹事紹介
- ② 森野維持会会長より「125周年記念募金」に対する現状報告及び協力要請
- ③ 池北理窓会常任幹事より「平成19年度ホームカミングデー」に対する協力要請

以上にて総会終了。



司会 福田常任理事



関根支部長 挨拶



塚本会長 挨拶



竹内学長 祝辞

(常任理事会)

13時45分～14時15分

- 1) 総会資料の最終確認
- 2) 「こうよう会・父母懇親会」への招待についての報告

(講演会) 15時45分～16時45分

司会 副支部長 半谷精一郎

- 1) 挨拶 副支部長 酒井 淳
- 2) 講演

講師： 小林 宏先生 (平成7工・機博士)

東京理科大学 工学部 機械工学科 准教授

演題：人を動かし生かす実用的なロボット技術

要旨：先生の研究室では、実際に役に立つロボット技術

を追求しており、複数の企業と製品化・実用化のための共同研究開発を推進しており、高

齢化・少子化を克服するための上肢動作補助装置「マッスルスーツ」、歩行補助装置「アクティブ

歩行器」等、医療福祉機器の開発、新しいコミュニ

ケーションメディアとしてロボット受付嬢

(総会) 14時30分～15時30分

司会 事務局 福田 義克

- 1) 挨拶 支部長 関根 功
- 2) 祝辞 東京理科大学 理事長・理窓会 会長 塚本 桓世
東京理科大学 学長 竹内 伸

3) 議事

議長に関根 功支部長が選出され議事進行

(審議事項)

- ①平成18年度事業報告
- ②平成18年度会計報告
- ③監査報告
- ④平成19年度事業計画案
- ⑤平成19年度予算案
- ⑥支部役員の増員・移動案

以上、賛成多数で承認された。



会場

「SAYA」の開発、顔を中心とした画像処理技術の研究等々の話をご披露されました。

いつかは自分達が恩恵を受けるかも判らない医療福祉機器での先生の話、参加者は興味深く聞き入っており、あっという間の時間の経過で講演会終了。

「講演大変良かった」との参加者の声でした。

(懇親会) 17時～18時30分

- | | | | |
|--------|-------------|---------|-------|
| | 司会 | 副支部長 | 島崎 益男 |
| 1) 挨拶 | | 支部長 | 関根 功 |
| 2) 祝辞 | 東京理科大学 常務理事 | | 幡野 純 |
| 3) 乾杯 | | 理窓会 幹事長 | 児島 紘 |
| 4) 中締め | 東京支部 常任理事 | | 並木 榮一 |

竹内学長、幡野常務理事、原常務理事、児島幹事長、鈴木神奈川支部長代理、小倉千葉支部長代理、松井埼玉支部長代理のご出席を頂き、そしてご挨拶も頂き、和気あいあいの懇親会になりました。

懇親会ではいつもながらの現在の社会経済情勢・教育現場の出来事・趣味・健康等いろいろな話題で盛り上がりおりました。

東京支部としては、今後も大学125周年記念事業への支援や理窓会ルネサンスへの協力を更に一層強化し、大学との絆をより一層深めたいと思います。(文責 福田 義克)



児島幹事長 挨拶



幡野常務理事 祝辞



懇親会

知的財産戦略は経営戦略です

弁理士 加藤 和詳 (S49 理学部 物理学科)	
弁理士 山中 裕子 (S60 薬学部 製薬学科)	
弁理士 山極 美穂 (H2 薬学部 薬学科卒)	
弁理士 小林 美貴 (H3 工学部 工業化学科卒)	
	(H5 工学研究科 工業化学専攻卒)
弁理士 下田 世津子 (H4 理学部 化学科卒)	
弁理士 西山 崇 (H4 理工学部 工業化学科卒)	
弁理士 水谷 泰嗣 (H11 理学部 化学科卒)	
	(H13 理学研究科 化学専攻卒)
弁理士 堀江 千鶴 (H14 工学部 電気工学科卒)	
弁理士 永田 淳一 (H16 工学部 電気工学科卒)	

私たちはお客様と共に
「豊かな知」を育みます。



企業の知的財産パートナー

太陽国際特許事務所

□東京本部 東京都新宿区新宿4丁目3番17号 ダウインチ新宿8階 〒160-0022
TEL 03-3357-5171(代表) FAX 03-3357-5180(代表)
□USオフィス 米国バージニア州 □神奈川オフィス 神奈川県小田原市
URL <http://www.taiyo-nk.co.jp>